

お知らせ

令和3年2月19日

検査部

「検査項目 ALP,LD 測定方法変更について」

先般より一般社団法人臨床化学会（JSCC）から標記事項について、我が国独自の測定方法【JSCC法】から国際標準の方法【IFCC法】への変更案内が出されておりました。

また、厚生労働省からも同様に測定方法変更に向けた周知依頼が出されたことから、当院検査部においても以下のとおり、現行の【JSCC法】から【IFCC法】に変更する事に致します。

記

1. 対象項目及び変更内容

アルカリフォスターゼ(以下：ALP)、乳酸脱水素酵素（以下：LD）

新規測定法となる【IFCC法】は【JSCC法】に比べ

- ・ALPは測定値及び基準範囲が約1/3になります
- ・LDは測定値及び基準範囲に変更はないが、肝疾患などでは低値傾向になるとされています。

2. 開始日

令和3年3月2日（火）

3. 結果標記及び基準範囲について

- ・ALPの結果は【IFCC法】に変更後も当面の間（約3か月）は【JSCC法】の測定結果を併記します。

<基準範囲>

		JSCC法(日本臨床化学会法) 現行測定法	IFCC法(国際臨床化学連合法) 新規測定方法
ALP	試薬メーカー	(株)シノテスト	富士フィルム 和光純薬(株)
	基準範囲	106～322U/L	38～113U/L (約1/3になります)
LD	試薬メーカー	(株)シノテスト	富士フィルム 和光純薬(株)
	基準範囲	124～222U/L	124～222U/L (変更なし)